

磐越自動車道 会津坂下～西会津間家屋事前調査 計画工程表 (案)

【様式－1】

1 調査業務

(全体履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (340日間)
(実履行期間) 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (240日間)

項 目	日 程	計 画 準 備																														備 考			
		R6. 12月			R7. 1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月				10月		
		10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	
余裕期間																																100日間			
1. 調査計画																																			
2. 地元協議																																			
3. 調査業務																																			
家屋事前調査 木造建物																																			
家屋事前調査 木造特殊建物																																			
家屋事前調査 非木造建物																																			
4. 照 査																																			
5. 報告書作成																																			
6. 監督員による成果品確認																																			
7. 電子成果品作成																																			
8. 打合せ																																			
9. 業務検査・完了検査																																			

2 貸与資料

[illegible]

3 関連業務

[illegible]

4 關係機關協議

[illegible]

5 その他懸案事項

[illegible]

6 協議内容、結果等

協議内容経緯等	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者	○月○日 ①協議場所、出席者
	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果	②協議結果

※作成上のポイント(記載内容は作成例であるため、共通仕様書及び特記仕様書の記載を確認の上作成すること)

- ① 適切な工期管理(設計期間の確保)を確保することを目的とする。
② 関連する商業業務(概算業務)ならびに関係機関協議による資料入手や条件提示等の遅れが原因となる場合、買入手元条件提示の遅れによる工期短縮の恐れを回避する。
③ 協議時期と内容(結果)を工表表に明示することにより、打ち合時期・内容に工上の遅れがないと確認する。
④ 照会・照会内容(結果)を工表表に明示することにより、作業の進捗状況に合致した工期作業が実施されていると確認する。
⑤ 本工表表は作業計画表に添付するとともに、発注者と受注者双方で共有し、適切な履行期間を確保することにより、品質の確保を図る。
⑥ なお、本方式は図面のものではない。上記趣旨を理解したうえで、各業務単位で工夫・改良を加えて利用することを基本とする。

※作成時の留意事項

- ① 関係機関協議については該当事項をその都度記入のこと
- ② 協議待ちによる遅延の場合工程上のクリティカルを明示すること。
- ③ 工程計画に大幅な変更が生じた場合、協議時に発注者に提示し確認を行うこと。